

ID \_\_\_\_\_

様

生年月日 \_\_\_\_\_

病名 \_\_\_\_\_











大腿骨頸部骨折の手術(骨接合術)を受けられる方へ

入院予定表

主治医 \_\_\_\_\_

説明医 \_\_\_\_\_

立ち会い看護師 \_\_\_\_\_

	入院日	手術前	手術前日	手術日(術前)	手術日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後14日目	転院・退院
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
治療・処置			☆午後、排便を促す坐薬を挿入します。 手術する側の足首に目印を巻きます。				☆回診で創の処置をして透明のテープを貼ります。 ☆尿管を抜きます。	★点滴のための管を抜きます。					☆術後8~14日目、創の抜鉤をします。	
点滴・注射のみ薬	☆痛みに応じて鎮痛剤が内服できます。			点滴をします。 午前の手術 1本 午後の手術 2本	点滴2本と抗生剤の点滴1本します。 ☆痛みに応じて鎮痛剤の坐薬使用します。	点滴を1~2本します。 ☆痛みに応じて鎮痛剤が内服できます。	血栓予防の薬を内服することがあります。							
検査	採血・レントゲンがあります。	麻酔科の診察があります。			採血があります。	採血があります。	採血があります。					採血・レントゲンがあります。 	☆採血、レントゲンがあります。 	
日常的な検査	体温・血圧・脈拍を測定します。(入院時)	体温・血圧・脈拍を測定します。(昼)		体温・血圧・脈拍を測定します。(朝・手術にできる前)	体温・血圧・脈拍を測定します。(入室後・消灯前)	体温・血圧・脈拍を測定します。(朝・昼・夕)				体温・血圧・脈拍を測定します。(朝・昼)			体温・血圧・脈拍を測定します。(昼)	
食事	状態に合わせたお食事ができます。 		☆21時以降、禁食になります。 ※翌朝まで指定の水分が飲めます。	☆食べたり、飲んだりできません。	☆禁食です。医師の指示により水分が飲めます。 	朝から食事ができます。								
生活動作・運動・リハビリ	☆ベッド上安静となります。	☆理学療法士によるベッド上でのリハビリが始まります。				☆痛くない程度にベッドを起こします。	☆回診時車椅子に乗れます。 ☆リハビリが始まります。 ☆リハビリで車椅子に乗ります。 ☆可能であれば歩行練習が始まります。							
排泄	☆ベッド上で便器を使用します。尿カテーテルが入っています。						☆状態により車椅子で病棟トイレへ行けます。							
入浴・シャワー・更衣		タオルで体を拭きます。	タオルで体を拭きます。 洗髪をします。			タオルで体を拭いて、着替えます。	タオルで体を拭きます。			☆介助にてシャワー、またはタオルで体を拭きます。				
説明	☆持参された内服薬の確認をします。 ☆主治医より術後転院についての説明があります。	☆薬剤師による薬の説明があります。 ☆医師による手術前の説明があります。 ☆麻酔科医師による麻酔の説明があります。	☆病棟、手術室看護師による手術の説明があります。	☆手術着に着替えます。 ☆深部静脈血栓症を予防するために弾性ストッキングを着用します。	☆医師による手術結果の説明があります。 ☆手術中、ご家族に医療相談室に面談に行ってもらいます。							☆医療相談室に行き転院先を決めて頂きます。	☆看護師による転院・退院に向けての説明があります。 ☆薬剤師から、薬の説明があります。	

上記の内容について説明を受けました。

患者氏名 \_\_\_\_\_

家族氏名(続柄) \_\_\_\_\_

(自筆の場合、押印は不要です。)